



講師：アリベイ・マムマドフ
北海道大学文学研究科

受講生を募集中
原則として北大の学生
定員 20名

募集締切：2018年9月30日
締切日に間に合わなかった学生でも最初の
授業に参加すれば、受講可能とします。

アゼルバイジャンの多文化主義に
ついて連続講義

場所：

スラブ・ユーラシア研究センター

小会議室

10月1日(月) 13:00-14:30

10月9日(火) 13:00-14:30

10月15日(月) 13:00-14:30

10月22日(月) 13:00-14:30

11月5日(月) 13:00-14:30

11月12日(月) 13:00-14:30

11月19日(月) 13:00-14:30

11月26日(月) 13:00-14:30

12月3日(月) 13:00-14:30

12月10日(月) 13:00-14:30

12月17日(月) 13:00-14:30

日本とアゼルバイジャンの二国関係の更なる発展に貢献しませんか。



アゼルバイジャンの多文化主義

アゼルバイジャンの多文化主義講義 について連続講義

アゼルバイジャンはどんな国？

アゼルバイジャンへ行けるチャンス

アゼルバイジャンは小さな国ですが、様々な民族が住んでいる多民族国家です。アゼルバイジャンの国民は主としてイスラム教（シーア派）を信仰していますが、正教会、ユダヤ教会、アルメニア教会などの宗派も存在するとても寛容な国です。

講義内容：

アゼルバイジャンの多文化主義モデル、世界の様々な国々の多文化主義モデル、文化的な寛容、宗教的な寛容、アゼルバイジャンの社会哲学思想における寛容さと多文化主義、アゼルバイジャンの多文化主義の歴史、本質、特徴、アゼルバイジャンの多民族主義と多文化主義政策、民族と文化の多様性と多文化主義政策、アゼルバイジャン共和国の多文化主義政策と国の社会経済発展政策、多文化主義とアゼルバイジャンの外交政策、多文化主義とアゼルバイジャンの現状等

受講生のうち数人はアゼルバイジャンのバクー国際多文化主義センターが開催する冬（2019年1月を予定）・夏（2019年6月を予定）のスクールに参加する機会があります。渡航費等は原則としてバクー側が負担します。渡航できる学生は講師の推薦により、選ばれる予定です。昨年度の講義の結果、北大生二人がアゼルバイジャンへ渡航し、アゼルバイジャン人を含む世界から集まってきた優秀な学生たちと交流できました。

主催：バクー国際多文化主義センター
後援：北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター
連絡先：北海道大学
スラブ・ユーラシア研究センター
アリベイ・マムマドフ
alibay.aze@gmail.com